

## ■教職課程の履修によって取得できる教員の免許状

学 部	学 科・コース	教育職員免許状の種類
工 学 部	工 学 科	高等学校 教諭 一種免許状 工業
総合情報学部	総合情報学科	
	知能情報コース	高等学校 教諭 一種免許状 情報
	マネジメント工学コース	高等学校 教諭 一種免許状 商業
	生命環境工学コース	中学校 教諭 一種免許状 理科 高等学校 教諭 一種免許状 理科

院 課程	専 攻	教育職員免許状の種類
工学研究科 修士課程	生産技術学専攻	
	環境計画学専攻	高等学校 教諭 専修免許状 工業
	電子情報学専攻	

## ■基礎資格及び単位

教育職員免許状を取得しようとする学生は、教育職員免許法第5条別表第一、教育職員免許法施行規則第4条から第6条に従い、次に掲げる基礎資格及び所定の単位を修得しなければならない。加えて、教育職員免許法施行規則第66条の6に従い科目の単位は、日本国憲法2単位、体育2単位、外国語コミュニケーション2単位及び情報機器の操作2単位を修得しなければならない。

### ① 基礎資格及び最低修得単位数

所要資格 免許状	基礎資格	最低修得単位数		
		教科に関する 科 目	教職に関する 科 目	教科又は教職に 関する科目
中一種免理科	学士の学 位を有す ること	28	27	4
高一種免理科		24	23	8
高一種免情報		24	23	8
高一種免工業		24	23	8
高一種免商業		24	23	8
高専修免工業	修士の学 位を有す ること	24	23	36

備考：高等学校専修免許状（工業）については、高等学校一種免許状（工業）の取得要件を満たし、さらに大学院課程において、別表3の「専修免許（工業）の教科に関する科目」のうちから24単位以上を修得することによって、上記要件を満たすものとする。

② 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目及び単位数		左記に対応する開設授業科目		
科目	単位数	全学部		
		授業科目	単位数	
			必修	選択
日本国憲法	2	憲法Ⅰ 憲法Ⅱ		2 2
体育	2	保健体育実技A 保健体育実技B	1 1	
外国語コミュニケーション	2	基礎英語ⅡA 基礎英語ⅡB	1 1	
情報機器の操作	2	情報基礎演習B	2	

■理科、情報、工業及び商業の教科に関する科目は、次のとおりとする。

- (1) 理科の教科に関する科目及び単位数は、別表1による。
- (2) 情報の教科に関する科目及び単位数は、別表2による。
- (3) 工業の教科に関する科目及び単位数は、別表3による。
- (4) 商業の教科に関する科目及び単位数は、別表4による。

■教職に関する科目は、次のとおりとする。

教職に関する科目の本学における履修単位数は、教育職員免許法施行規則の定めにと拘わらず中学校理科（31単位）、高等学校理科（27単位）、高等学校情報（27単位）、高等学校工業（27単位）、高等学校商業（27単位）、高等学校専修工業（23単位）であり、授業科目及び単位数は別表5による。

※最低修得単位数を超えて修得した教科に関する科目及び教職に関する科目の単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる。

※中学校教諭一種免許状理科を取得しようとする学生は、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に基づき、定められた施設において、7日以上介護等の体験をしなければならない。

別表1 (教職課程履修規程)

## 理科の教科に関する科目 (中学校)

	免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目		備考
		総合情報学部		
		総合情報学科		
教科に関する科目	物理学	◎ 物理学概論 (2)	(2)	◎必修科目  これら選択科目より2科目選択必修
		熱力学 (2)	(2)	
		電磁気学 (2)	(2)	
		電気工学基礎 I (2)	(2)	
	物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	◎ 物理学実験 (2)	(2)	
		環境シミュレーション (2)	(2)	
	化学	◎ 化学概論 (2)	(2)	
		有機化学 (2)	(2)	
		環境分析学 (2)	(2)	
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	◎ 環境化学実験 (2)	(2)		
	環境化学基礎実習 (2)	(2)		
生物学	◎ 生物学概論 (2)	(2)		
	生態の科学 (2)	(2)		
	生物化学 (2)	(2)		
	生命保健福祉学 (2)	(2)		
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	◎ 生態環境工学実験 (2)	(2)		
	生態系調査法 (2)	(2)		
地学	◎ 地学概論 (2)	(2)		
	土壌学 (2)	(2)		
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	◎ 環境調節工学実験 (2)	(2)		
	地域環境モニタリング (2)	(2)		
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	◎ 理科教育法Ⅰ (2)	(2)		
	◎ 理科教育法Ⅱ (2)	(2)		
	◎ 理科教育法Ⅲ (2)	(2)		
	◎ 理科教育法Ⅳ (2)	(2)		
履修上の注意事項	1. 備考に示された単位の修得方法を踏まえたうえで、教科に関する科目として最低修得単位数の28単位を修得すること 2. 最低修得単位数を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる			

理科の教科に関する科目（高等学校）

	免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目		備考	
		総合情報学部			
		総合情報学科			
教科に関する科目	物理学	◎ 物理学概論 (2)	(2)	◎必修科目 共通科目系列 共通科目系列	
	化学	◎ 化学概論 (2)	(2)		
	生物学	◎ 生物学概論 (2)	(2)	◎生態の科学 (2) ◎生物化学 (2) ◎生命保健福祉学 (2) 専門科目系列基礎科目	
	地学	◎ 地学概論 (2)	(2)		
	「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	物理学実験 (2)	(2)	コンピュータ活用を含む	※1 ※2
		環境化学実験 (2)	(2)	コンピュータ活用を含む	
生態環境工学実験 (2)		(2)	コンピュータ活用を含む		
環境調節工学実験 (2)		(2)	コンピュータ活用を含む		
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	◎ 理科教育法Ⅰ (2)	(2)			
	◎ 理科教育法Ⅱ (2)	(2)			
	理科教育法Ⅲ (2)	(2)			
	理科教育法Ⅳ (2)	(2)			
履修上の注意事項		最低修得単位数の24単位を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる			

別表2 (教職課程履修規程)

情報の教科に関する科目

	免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目		備考
		総合情報学部		
		総合情報学科		
教科に関する科目	情報社会及び情報倫理	◎ 情報基礎 (2)	◎ 情報と社会 (2)	◎ 必修科目
	コンピュータ及び情報処理 (実習含む。)	◎ 情報科学 (2)	◎ データ構造とアルゴリズム (2) ◎ プログラミング基礎Ⅰ (2) ◎ プログラミング基礎Ⅱ (2) ◎ プログラミング基礎Ⅱ演習 (2)	
	情報システム (実習含む。)	◎ コンピュータシステム (2)	◎ オペレーティングシステム (2) ◎ 計測工学 (2)	
	情報通信ネットワーク (実習含む。)	◎ ネットワークとセキュリティ (2)	◎ プログラミングⅠ (2)	
	マルチメディア表現及び技術 (実習含む。)	◎ 情報デザイン論 (2)	◎ 視覚伝達デザイン (2) ◎ インタラクションデザイン (2)	
	情報と職業	◎ 情報化社会における労働と職業倫理 (2)	◎ 技術マネジメント (2)	
	各教科の指導法 (情報機器及び教材の活用を含む。)	◎ 情報科教育法Ⅰ (2)	◎ 情報科教育法Ⅱ (2)	
	履修上の注意事項	最低修得単位数の24単位を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる		

別表3 (教職課程履修規程)

工業の教科に関する科目

	免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目				備考
		工学部		工学科		
		船舶工学コース	機械工学コース	建築学コース	電気電子工学コース	
教科に関する科目	工業の関係科目	◎工学概論 (2)	◎工学概論 (2)	◎工学概論 (2)	◎工学概論 (2)	◎必修科目 ○印科目 中より12 単位以上 選択必修
		◎技術と倫理 (2)	◎技術と倫理 (2)	◎技術と倫理 (2)	◎技術と倫理 (2)	
		○造船幾何 (2)	○機械製図 (2)	○建築概論 (2)	○電気回路Ⅰ (2)	
		○浮体静力学 (2)	○機械力学Ⅰ (2)	○建築製図A (3)	○デジ 列回路基礎 (2)	
		○材料力学Ⅰ (2)	○流体工学Ⅰ (2)	○建築製図B (3)	○アログ 回路Ⅰ (2)	
		○造船設計Ⅰ (2)	○材料力学Ⅰ (2)	○構造力学Ⅰ (4)	○電気機器 (4)	
		○船体復原論 (2)	○カフォーラムⅡ (2)	○建築設計製図ⅠA (3)	○工学基礎実験 (2)	
		○造船設計Ⅱ (2)	○機械工学実験Ⅰ (2)	○構造力学ⅡA (2)	○電気・電子材料 (2)	
		○船体抵抗推進論 (2)	○機械工学実験Ⅱ (2)	○環境工学Ⅰ (2)	○半導体デバイスⅠ (2)	
		○船体強度論Ⅰ (2)	○機械設計 (2)	○建築材料 (2)	○パワーエレクトロニクスⅠ (2)	
		○船舶CAD (2)	○内燃機関 (2)	○建築設計製図ⅠB (3)	○電気電子工学実験Ⅰ (2)	
		○造船設計Ⅲ (2)	○流体機械 (2)	○建築計画A (2)	○電気電子計測 (2)	
		○船体強度論Ⅱ (2)	○工業熱力学 (2)	○建築CAD (2)	○応用電磁気学Ⅰ (2)	
		○造船設計Ⅳ (2)	機械力学Ⅱ (2)	○環境工学Ⅱ (2)	電気回路Ⅱ (2)	
		○船体運動論 (2)	流体工学Ⅱ (2)	○都市計画 (2)	電気回路Ⅲ (2)	
		船体構造 (2)	材料力学Ⅱ (2)	○鉄筋コンクリート構造 (2)	応用電磁気学Ⅱ (2)	
		流体力学Ⅰ (2)		○建築設備基礎 (2)	アログ 回路Ⅱ (2)	
		船舶工学基礎実験 (2)		○日本建築史 (2)	デジ 列回路設計Ⅰ (2)	
		海洋開発工学Ⅰ (2)			半導体デバイスⅡ (2)	
		海洋開発工学Ⅱ (2)			パワーエレクトロニクスⅡ (2)	
職業指導	◎職業指導Ⅰ (2)	◎職業指導Ⅰ (2)	◎職業指導Ⅰ (2)	◎職業指導Ⅰ (2)		
	◎職業指導Ⅱ (2)	◎職業指導Ⅱ (2)	◎職業指導Ⅱ (2)	◎職業指導Ⅱ (2)		
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)	◎工業科教育法Ⅰ (2)	◎工業科教育法Ⅰ (2)	◎工業科教育法Ⅰ (2)	◎工業科教育法Ⅰ (2)		
	◎工業科教育法Ⅱ (2)	◎工業科教育法Ⅱ (2)	◎工業科教育法Ⅱ (2)	◎工業科教育法Ⅱ (2)		
履修上の注意事項	最低修得単位数を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる					

専修免許（工業）の教科に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	本学の授業科目			備考		
	工学研究科修士課程					
	生産技術学専攻	環境計画学専攻	電子情報学専攻			
教科に関する科目	材料強度特論	(2)	環境デザイン基礎特論	(2)	24単位以上修得	
	破壊管理特論	(2)	景観デザイン特論	(2)		
	薄板構造特論Ⅰ	(2)	居住デザイン特論	(2)		
	薄板構造特論Ⅱ	(2)	環境防災計画特論	(2)		
	溶接工学特論	(2)	環境工材 <sup>1</sup> -工学特論	(2)		
	構造解析高度技術特論	(2)	人間環境工学特論	(2)		
	船舶流体力学特論	(2)	環境生態学特論	(2)		
	船体抵抗推進特論	(2)	環境分析化学特論	(2)		
	運動性能特論	(2)	園芸環境工学特論	(2)		
	操縦性能特論	(2)	経営情報特論	(2)		
	沿岸流体工学	(2)	経営科学特論	(2)		
	空気力学特論	(2)	地域情報化特論	(2)		
	動力工学特論	(2)	情報社会学特論	(2)		
	流体機械特論	(2)	地域文化特論	(2)		
	構造力学特論	(2)	社会コミュニケーション特論	(2)		
	有限要素法基礎論	(2)	環境計画学演習ⅠA	(2)		
	振動解析特論	(2)	環境計画学演習ⅠB	(2)		
	熱工材 <sup>1</sup> -工学特論	(2)	環境計画学演習ⅡA	(2)		
	海洋波・応答特論	(2)	環境計画学演習ⅡB	(2)		
	生産技術学演習ⅠA	(2)	数理科学特論A	(2)		
	生産技術学演習ⅠB	(2)	数理科学特論B	(2)		
	生産技術学演習ⅡA	(2)	数理科学特論C	(2)		
	生産技術学演習ⅡB	(2)	プレゼンテーション英語	(2)		
	生産技術学実験	(2)	知的財産権特論	(2)		
	数理科学特論A	(2)				
	数理科学特論B	(2)				
	環境工材 <sup>1</sup> -工学特論	(2)				
	知的財産権特論	(2)				
	履修上の注意事項	最低修得単位数を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる				

別表4（教職課程履修規程）

商業の教科に関する科目

	免許法施行規則に定める科目区分	本 学 の 授 業 科 目		備 考
		総合情報学部総合情報学科		
		マネジメント工学コース		
教 科 に 関 す る 科 目	商 業 の 関 係 科 目	◎マーケティング論	(2)	◎必修科目  これら選択科目より 2科目選択必修
		◎経営管理論	(2)	
		オペレーションズ・リサーチ	(2)	
◎経営戦略論		(2)		
アントレプレナー論		(2)		
人的資源管理論		(2)		
◎簿記		(2)		
原価会計		(2)		
◎財務会計		(2)		
◎WebアプリケーションⅠ		(2)		
WebアプリケーションⅡ	(2)			
経営情報システム	(2)			
社会情報システム	(2)			
職業 指導	◎職業指導（商業）Ⅰ	(2)		
	◎職業指導（商業）Ⅱ	(2)		
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	◎商業科教育法Ⅰ	(2)		
	◎商業科教育法Ⅱ	(2)		
履修上の注意事項		最低修得単位数を超えて修得した単位は、教科又は教職に関する科目の単位として充てることができる		



別表5（教職課程履修規程）

## 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			本学開設授業科目	
科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)		教職概論	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項 (学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度論	2
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中学 10 高校 8	道徳教育論	2
	総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間の指導法	2
	特別活動の指導法		特別活動論	2
	教育の方法及び技術 (情報機器及び教材の活用を含む。)		教育方法論	2
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談論	2
教育実践に関する科目	教育実習	中学 5 高校 3	教育実習Ⅰ	3
			教育実習Ⅱ	2 (中学必修)
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)	2